

「時間って何だろう？」

お茶の水女子大学附属小学校 田中 千尋

(1) 「時間」に関する「問い」

本校の新教科「てつがく」では、理科と同じで、3年生は「入門期」に相当する。教師自身も、子どもたちの対話の内容として、どんな「問い」がふさわしいのか、日夜模索・研究を続けている。

2学期のはじめに、3年生の子どもたちに「どんな問いで話し合いたいのか」を書かせたところ、時間に関する問いが数多く見られた。どれもこれも面白い。

- ・「時間」はなぜ過ぎてゆくのか？
- ・なぜ「時間」は止められないのか？
- ・「自分の時間」と「友達の時間」は同じなのか？
- ・「時間」はなぜあるのか？
- ・なぜ「同じ時間」を、長く感じたり、短く感じたりするのか？
- ・「過ぎた時間」ってどこかに残っているの？
- ・「昔」ってどこにあるの？
- ・「これから来る時間」は、どこかにあるの？
- ・「時間」はどこにあるの？
- 「時間」って何だろう？ (対話に使った問い)
- ・「時間」に形はあるの？
- ・「今」ってすぐになくなるの？

(2) 「時間って何だろう」の3年生てつがく対話

T ; 今日、皆さんから話し合ってみようという希望が多かった「時間って何だろう」という問いで話し合ってみましょう。最初は日直さんが指名してください。

B1 ; 「何かができる」こと

G1 ; 時間=時なので、二度と戻ってこないもの。ドラえもんがいれば別。

G2 ; 時間は、絶対に戻せないもの。

G3 ; 5秒前に話していた時は、もう戻ってこない

B2 ; 人が動いているのが時間。それは戻ってこない。

G4 ; 時間っているのは、自分が生きている大事な経験の積み重なり。

G5 ; 時間には、過去と未来がある。

G6 ; 何かを話している時の時間は、戻ってこない。

B3 ; 何かをする「かたまり」が時間なのかな？

G7 ; 魔法使いが、時間をずっと見てる。でも、一回やった過去のことはもうない。

G8 ; 過去は戻れなくて、未来は行ける。時間がとまったら動けない。

B4 ; 自分が動くためにあるのが時間。

B5 ; 未来と過去の間の「一瞬」が時間だと思う。

G9 ; 過去には戻れない、でも未来には行ける。

G10 ; 人が動くために常に必要なのが時間。この世界には時間が絶対に必要。

G11 ; 過去は変えられない。でも、未来は変えられる。過去があるから未来がある。時間は大切なもの。

B6 ; 世界って時間でできていると思う。時間がなければ世界はつくれない。

B7 ; 過去は戻ってこないと言ってるけど、誰でも頭の中に記憶として残っている。

G12 ; でもそれは、目の前には現れることはできない。

G5 ; 「時の間」だから、時がどんどん過ぎてゆくこと。

G3 ; 昔から時間があるので、もし時間がないとしたら、世界は何も始まっていない。

G12 ; 世界を作っている「バランスの一つ」が時間で、それがないと、世界が崩れちゃう。

B8 ; 重力がないと生きられない、時間も同じ。

B5 ; 時間が世界を支えてくれている。大昔から時間だけはあった。

B4 ; 「時は金なり」ということわざがある。時は大事にしないといけない。

B8 ; 何で1秒とか1分とか決まっているのか。

T ; では、人間が生まれる前、たとえば恐竜の時代にも時間があったのでしょうか？

B1 ; 時間はあったけど、名前はついていなかった。

G13 ; 時間に名前はついていなかったけど、恐竜も暗くなると寝たし、「一日」はあった。

B2 ; 恐竜に時間は必要なかったと思う。

G3 ; 恐竜の時代には時間は必要ない。でも恐竜にも、息抜きの時間はあった。

G4 ; 恐竜の「ガー！」っていうなき声は、「今何時だろう」という意味だったかも知れない。

G11 ; 宇宙ができる前から時はあった。時がなかったら、地球はできなかった。

B6 ; 恐竜は「今何時」とは言わなかったと思う。「また明日会おう」と言っていたと思う。